

林業公社経営専門委員会の進め方について(案)

1 目 的

平成 24 年度外郭団体等検討委員会の検討結果を踏まえ、他県の状況を調査し、存続又は廃止する場合のメリット・デメリットを専門家の立場から明らかにして分析し、本県の林業公社の今後の経営の方向性について検討を行う。

2 検討事項

(1) 他県の状況調査と分析

- ・林業公社の存続又は廃止を検討して決定した県の調査、取りまとめ。(存廃の経緯・判断材料・メリット・デメリット、将来に渡る収支の試算等)
- ・調査を踏まえ、存続又は廃止する場合のメリット・デメリットを整理する。
- ・本県との比較、分析を行う。

(2) 林業公社の現状把握

- ・林業公社、社員(市町村)、契約者等からの意見聴取を行う。
- ・林業公社が実施している事業の現地調査を行う。

(3) 経営見通しと今後の経営の方向性の検討

- ・林業公社の現状・役割や存廃のメリット・デメリットを踏まえ、今後の林業公社の経営の方向性(存続及び廃止した場合の課題等)について検討を行う。
- ・検討結果をまとめた報告書を作成する。